



石川県立金沢二水高等学校
ISHIKAWA PREFECTURAL KANAZAWA NISUI HIGH SCHOOL

学校案内

2025▶2026

SCHOOLGUIDE

グローバル社会を生き抜く 創造的な人材の育成をめざして



校歌

作詞 折口信夫
作曲 下総皖一

美しき 暁や
二方に 水別れ
衝の音 とよみ来る
我が社会 ここに覚め
潔し きよし 若うどの
わが使命 ここになりなむ

轟として 風に立つ
学問の 自治の門
身に体して すこやかに
いや勤る わがこころ
若し わかし 自れ照り
わが努力 ここに輝く

伝統を 語らむか
高きこと 白山に
尽きせざるを 霊沢に
よそへ言ふ 我がほこり
固し 固し 相共に
きずかむよ 文化の都
かなざわ 金沢
金沢二水高等学校



・自由
・闊達
・明朗
・真摯
・清新

校風

STEAM から SSH へ

ーウェルビーイングな
社会の実現に向けてー



校長 河内聡一郎

本校は金沢市南部に位置し、平成30年に創立70周年を迎えた石川県有数の伝統校であり、進学校でもあります。本校の校訓である「自由・闊達・明朗・真摯・清新」は「小さなことにこだわらない広い心で、のびのびと朗らかに、そして真面目でひたむきで爽やかであれ」という意味です。この校訓のもと生徒たちは勉学や部活動、学校行事等に取り組み、青春を謳歌しています。

本校は、令和5年度に石川県教育委員会より「STEAM教育推進事業」、令和6年度に文部科学省より「高等学校DX加速化事業（DXハイスクール）」、そして今年度新たに「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）文理融合基礎枠」の指定を受けました。これまでの実績を踏まえ創造的思考力を育むとともに、データサイエンスなど科学的アプローチを用いて課題解決や新たな価値を生み出す力を育成し、グローバル社会を牽引できる人材育成を目指します。また、校内外でのさまざまな活動において、仲間とともに課題に向き合い、意見をぶつけあうことを通して、他者を敬い協働することの大切さを学び、変化の激しい社会を生き抜くために必要な資質・能力を培っていきます。

本校は「自由の二水」「文化の二水」と称されています。8月下旬に行われる二水祭は県下有数の規模を誇り、生徒たちは工夫や練習を重ね、その成果を多くの方々に見ていただくことによって唯一無二の感動を覚えます。二水祭は修学旅行や部活動と並び、生徒たちの一生の思い出となっています。

本校のスクールカラーである黄丹（オレンジ色）は朝日の昇る空の赤さを表しています。「暁に」と題された鳩を抱える少女像のように、輝く朝日に向かい、豊かな感性と伸びやかな心で、知性を携え、胸を張って進んでいく、それが二水生です。同じ志を抱いた多くの若者が本校に集うことを願っています。

本校の沿革

昭和23年 4 月	学制改革により、金沢第二高等学校が新設される。
昭和24年 4 月	高校三原則に基づく総合制高等学校として、金沢二水高等学校が創設される。
昭和33年10月	金沢市穴水町校舎より現所在地に移転する。
昭和43年10月	創立20周年記念式典を挙げる。
昭和63年10月	創立40周年記念式典を挙げる。
平成 8 年 9 月	校舎改築に伴い、金沢大学城内キャンパス跡地の仮校舎に移転する。
平成10年 8 月	現校舎に移転する。
平成10年10月	創立50周年記念式典を挙げる。
平成15年 4 月	「いしかわスーパーハイスクール」第Ⅰ期に指定される。(3か年)
平成18年 4 月	「いしかわスーパーハイスクール」第Ⅱ期に指定される。(3か年)
平成20年10月	創立60周年記念式典を挙げる。
平成21年 4 月	「いしかわスーパーハイスクール」第Ⅲ期に指定される。(3か年)
平成24年 4 月	「いしかわニュースーパーハイスクール」に指定される。
平成30年10月	創立70周年記念式典を挙げる。
令和 5 年 4 月	「STEAM教育モデル校」に指定される。
令和 6 年 4 月	「高等学校DX加速化事業（DXハイスクール）」に指定される。
令和 7 年 4 月	「スーパーサイエンスハイスクール（文理融合基礎枠）」（SSH）に指定される。(5か年) 「AIの活用による英語教育強化事業」に指定される。



Education

〔教育〕



教育目標

- (1) グローバル社会を生き抜く創造的な人材の育成
- (2) 適性の発見と進路の確立
- (3) 健康・明朗にして、人間性豊かな品格の陶冶

生徒育成方針（卒業までに身につける資質・能力）

人と社会のウェルビーイングを実現するための6つの資質・能力

- ① 文理の枠を超えた幅広い教養と豊かな知性
- ② 人を大切にし、つなげるコミュニケーション力
- ③ 失敗をおそれず挑戦できる成長マインドとたくましさ
- ④ 自ら課題を見出し、主体的に解決する力
- ⑤ よりよい社会づくりに貢献しようとする意志
- ⑥ デジタル技術を活用して、新たな価値を生み出せる力

教育課程（令和7年度以降入学生に適用）

1年生	授業科目	国語	地歴・公民	数学	理科	保健体育	芸術	英語	家庭	情報	総合	LH
	単位数	5	4	6	2	3	2	7	2	2	1	1
	文理コース(文)	国語	地歴	数学	理科	保健体育		英語			理数	LH
	単位数	7	6	6	4	3		6			2	1
2年生	文系	国語	地歴	数学	理科	保健体育		英語			総合	LH
	単位数	7	6	7	4	3		6			1	1
	文理コース(理)	国語	地歴	数学	理科	保健体育		英語			理数	LH
	単位数	5	2	8	9	3		5			2	1
3年生	理系	国語	地歴	数学	理科	保健体育		英語			総合	LH
	単位数	5	3	8	9	3		5			1	1
	文理コース(文)	国語	地歴	数学	理科	保健体育		英語			理数	LH
	単位数	7	6	7	4	3		6			1	1
3年生	文系	国語	地歴	数学	理科	保健体育		英語			総合	LH
	単位数	7	6	6	4	3		7			1	1
	文理コース(理)	国語	地歴	数学	理科	保健体育		英語			理数	LH
	単位数	5	4	7	9	3		5			1	1
3年生	理系	国語	地歴	数学	理科	保健体育		英語			総合	LH
	単位数	5	3	7	9	3		6			1	1

進路状況・主な大学の合格者数

(過去3か年)

国立大学	R7	R6	R5	国立大学	R7	R6	R5	私立大学	R7	R6	R5
北海道大学	11	4	3	神戸大学	6	4	10	東京理科大学	1	1	7
東北大学	4	2	5	九州大学	3	4	2	法政大学	6	8	15
筑波大学	0	1	1	その他 国立大学	78	82	93	明治大学	6	13	5
お茶の水女子大学	0	1	0	国立大学 計	202	210	191	立教大学	3	15	3
東京大学	0	0	0	公立大学	R7	R6	R5	早稲田大学	3	3	4
東京外国語大学	0	1	2	公立大学 計	57	50	69	同志社大学	21	25	21
東京科学大学	2	0	1	私立大学	R7	R6	R5	立命館大学	88	139	113
一橋大学	0	0	0	青山学院大学	11	8	3	関西大学	32	38	19
金沢大学	86	99	70	慶應義塾大学	2	5	5	関西学院大学	49	63	37
名古屋大学	4	4	3	上智大学	3	2	1	その他 私立大学	551	641	543
京都大学	2	4	0	中央大学	6	2	14	私立大学 計	782	963	790
大阪大学	6	4	4								

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業

研究開発課題

創造的思考力を育むための、科学的アプローチを用いた社会課題解決を探究する教育課程の開発

本校は、平成24年度より「いしかわニュースーパーハイスクール（NSH）」の指定を受け、知識・技能を活用する学習や探究学習の充実、外国語教育の充実を目的として、研究開発を行ってきました。また、令和5年度からは「STEAM教育推進事業モデル校」に指定され、文理融合・分野横断の「総合知」と実社会における問題解決能力を育成する教育を推進してきました。

今年度は、新たに文部科学省から「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）文理融合基礎枠」の指定を受けました。これまでの研究をさらに深化・発展させ、新たな事業を展開することにより、創造的思考力を備えた科学技術人材を育成することを目指します。

文理融合コース（令和8年度より編成）

明確な正解のない実社会の課題を粘り強く、主体的に解決するための総合知とマインドを備えたリーダーを育成する。

研修旅行

東京大学訪問や国立科学博物館、JAXAつくば宇宙センターなどの研究機関での研修で最先端の科学に触れ、視野を広げる。



グローバルゼミ

金沢大学の留学生と交流を通して、異文化理解、実践的英語力、コミュニケーション力を磨く。



臨海実習

海洋生物を対象に、課題設定・仮説・実験・検証・発表までの探究活動の流れを体験する2泊3日の実習。



大学実験講座

大学の研究施設で、化学的・物理的な内容を含む理論を学び、PCRやDNA分析など本格的な実験を実際に体験する。



探究キャンプ

デザイン思考を活用した探究の手法を学ぶための2泊3日の実習。課題発見からプロトタイプ作成までのプロセスを、大学教授の指導の下で学ぶ。



いしかわ高校科学グランプリ

科学的な知識の応用や実力、チームでの問題解決力を県内他校生徒と競う。



SSH生徒研究発表会・NSH課題研究発表会 探究STEAMフォーラム



1年間の課題研究の成果の発表を通して、対話によって深める力や分かりやすく表現する力を磨く。

US：総合的な探究の時間 1年全クラス

演習を通して探究に必要なスキルを身につけ、課題探究ではSDGsなどにおける社会問題を解決する力の育成を目指す。全クラスで「哲学対話」を実施。

US：総合的な探究の時間 2年普通コース

少人数グループの探究活動により、ビジネスプランを作成し、情報収集力、分析力、課題解決力、論理的思考力を育成する。

グローバルスタディーズプログラム

外国人留学生とともに英語によるグループディスカッションやプレゼンテーションでグローバルに活躍する力を鍛える5日間。



京都大学と哲学対話

京都大学教授・大学院生の指導のもと、金沢二水高校で哲学対話を行い、その後1泊2日の京都研修での哲学対話を通じて論理的思考を学ぶ。



School Life

〔学校生活〕

4

April

新入生ガイダンス／入学式／部・同好会ミーティング／Nisui Spring Festival／身体計測・諸検診／非行防止教室／避難訓練

5

May

PTA総会／1学期中間試験／前期読書週間／ニ水アクト

6

June

県高校総体・総文／ふるさと教育(1年)／防犯教室(2年)／進路講話(3年)／薬物乱用防止教室(1年)／1学期期末試験

7

July

救命講習会／保護者懇談会／夏季補習／RS臨海実習(2年)／GS探究キャンプ(2年)

8

August

夏季補習／グローバルスタディーズプログラム／関西方面大学訪問／インターシップ(2年)／ニ水祭／中学生体験入学／全国SSH生徒研究発表会

9

September

地震防災訓練／大学学部学科説明会(1年)／県新人大会(前期)／後期生徒会役員選挙／進路講話(1年)

10

October

2学期中間試験／ニ水LIVE／研修旅行(2年)

11

November

いしかわ教育ウィーク学校公開／県新人大会(後期)／学年末試験(3年)／2学期期末試験(1・2年)／進路講話(2年)

12

December

保護者懇談会／まほろば研修旅行／修学旅行(2年)

1

January

大学入学共通テスト／保健講話(1年)／SSH・NSH課題研究発表会／US校内発表会／理数探究・GS課題探究校内発表会／哲学対話

2

February

国公立大学前期試験／学年末試験(1・2年)

3

March

卒業式／国公立大学中・後期試験／次年度前期生徒会役員選挙／卒業生の話を聞く会／球技大会(1・2年)／仮入学／オレンジコンサート／修了式・離任式／京都大学で哲学対話(1年)／ニ水LIVE②

ニ水ACT

全学年が遠足に併せて、清掃活動を行います。豊かな心とボランティア精神を身につけ、また美しい金沢を守り続けていきます。平成18年度には金沢市、令和2年度には石川県から表彰を受けました。



ニ水LIVE

ニ水アクトのボランティア精神を発展・多様化させ、今年で27年目になる活動です。生徒会執行部が様々な内容を企画し、部活動や希望者による参加で行っています。例年、保育園・近隣施設や校外近隣清掃、ボランティア演奏などを行っています。



ニ水祭



Nisui Spring Festival



校内球技大会



オレンジコンサート

部・同好会

運動部 (19)

陸上競技	水泳	剣道	弓道
野球	バドミントン	卓球	ソフトテニス
男子テニス	女子テニス	男子バスケットボール	女子バスケットボール
男子バレーボール	女子バレーボール	ラグビーフットボール	サッカー
馬術	山岳・スキー	フェンシング	

文化部 (16)

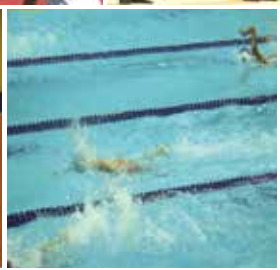
物理	化学	生物	合唱	吹奏楽	美術
文芸	写真	放送	演劇	ESS	JRC
茶道	新聞	書道	かるた		

同好会 (2)

家庭	ダンス
----	-----

令和6年度部活動上位成績

部活動名	大会名・成績		
陸上競技部	令和6年度北信越高等学校体育大会	走高跳	第6位
	第63回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会	三段跳	第2位
	第29回北信越高等学校新人陸上競技大会	男子駅伝	第8位
	男子75回全国高等学校駅伝競走大会 石川県予選会	女子走高跳	第1位
	令和6年度石川県高等学校陸上競技対校選手権大会	男子三段跳	第1位
水泳部	第77回石川県高等学校選手権水泳競技大会	1500m自由形	第3位
		4×100mフリーリレー	第2位
	第70回石川県高等学校新人水泳競技大会	800m自由形	第1位
		400m自由形	第2位
弓道部	令和6年度石川県高等学校春季弓道大会	女子団体	優勝
	令和6年度石川県高等学校弓道新人大会	女子団体	第2位
		女子個人	優勝
	第14回北信越孤島学校新人大会弓道競技	女子団体・個人	出場
ラグビー部	第43回全国高等学校弓道選抜大会	女子個人	出場
	令和6年度石川県高等学校新人体育大会ラグビーフットボール競技新人大会 (合同チーム：金沢二水、金沢学院附属、鶴来、羽咋工)		準優勝
山岳・スキー部	石川県高校総体登山大会	女子団体	第1位
		男子団体	第3位
	北信越高等学校体育大会	女子団体	出場
		男子団体	出場
	全国高等学校総合体育大会等全国大会	女子団体	出場
馬術部	石川県高等学校新人体育大会登山大会	女子団体	第1位
		男子団体	第3位
フェンシング部	令和6年度石川県高等学校総合体育大会馬術競技	ジムカーナ	優勝
	令和6年度石川県高等学校新人体育大会馬術競技	ジムカーナ	第2位
	令和6年度石川県高等学校総合体育大会フェンシング選手権大会		第3位
		学校対抗女子フルーレ	第2位
		個人対抗女子フルーレ	第3位
	第45回北信越高等学校フェンシング選手権大会	個人対抗女子エペ	第3位
	令和6年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会	個人対抗女子エペ	第8位
	令和6年度石川県高等学校新人体育大会フェンシング選手権大会	学校対抗男子エペ	第3位
		学校対抗女子エペ	第2位
		個人対抗男子フルーレ	第3位
ソフトテニス部	令和6年度石川県高等学校ソフトテニス新人大会	男子団体	準優勝
	第37回北信越高等学校ソフトテニス選抜インドア大会	男子個人	出場
男子テニス部	石川県高等学校テニスダブルストーナメント	シングルス	第3位 (北信越出場)
	全日本ジュニア石川県大会U18	ダブルス	優勝 (北信越出場)
		ダブルス	第3位 (北信越出場)
	令和6年度石川県高等学校総合体育大会テニス競技	団体	第3位 (北信越出場)
	令和6年度石川県高等学校テニス新人大会	ダブルス	第3位
女子テニス部	石川県高校春季大会	シングルス	優勝
	石川県高等学校総合体育大会	団体	優勝 (北信越・インターハイ出場)
		シングルス	準優勝 (北信越・インターハイ出場)
		ダブルス	第3位
	北信越高等学校テニス選手権大会	シングルス	第3位
		団体	第3位
	全国高等学校総合体育大会テニス競技	シングルス	出場
		団体	出場
	2024北信越ジュニアテニス選手権大会U18	シングルス	優勝 (全国大会出場)
	ユニコ全日本ジュニア選手権2024	シングルス	ベスト32 (全国)
バドミントン	第78回国民スポーツ大会	ダブルス	ベスト16 (全国)
		ダブルス	出場
		ダブルス	出場
	令和6年度北信越高等学校体育大会		出場
	第47回北信越高等学校バドミントン競技大会	男子団体	出場
合唱部	第91回NHK全国学校音楽コンクール石川県コンクール		銀賞
	第66回石川県合唱コンクール		銀賞
	第37回石川県高等学校ヴォーカルアンサンブルコンテスト	A部門	金賞、銀賞
吹奏楽部		B部門	金賞、銀賞
	第59回石川県アンサンブルコンテスト金沢支部大会	フルート三重奏	銀賞
		クラリネット四重奏	銀賞
文芸部	令和6年度石川県文芸作品コンクール	詩部門	優良賞
		短歌部門	佳作
		散文部門	優秀賞
	第19回あすなろ青春文学賞	散文部門	優秀賞
		短編小説部門	奨励賞
美術部	第44回石川県高等学校総合文化祭美術展	美術・工芸	優秀賞
	令和6年度石川県高等学校文化連盟 秋期「高校生の美術展」	美術・工芸	優良賞
		美術・工芸	優秀賞
		美術・工芸	佳作
写真部	令和6年石川県高等学校総合文化祭	写真部門	優秀賞
	令和6年「高校生の写真展」		最優秀賞 (全国出品)
放送部			優秀賞
	石川県高校放送コンテスト新人大会	アナウンス部門	優良賞 (北信越出場)
演劇部		朗読部門	優秀賞 (北信越、次年度全国総文出場)
	第76回石川県高等学校演劇同発表会		最優秀賞
新聞部	第73回石川県高等学校新聞コンクール	総合の部	最優秀賞
		部門の部	企画賞・論説賞
書道部	第44回石川県総合文化祭「高校生の芸術展」	書道	最優秀賞
	令和6年度石川県高文連 秋期「高校生の書道展」	書道	佳作
		書道	最優秀賞
E.S.S.部	第46回英語劇発表会 (ドラマフェスティバル)	団体	第3位





卒業生の声

Graduate's voice



田丸 和佳奈

奈良女子大学
生活環境学部
食物栄養学科

R6年度卒業生

河北台中出身

新入生の皆さんへ、二水高校を卒業した私から、皆さんが不安に思っているであろう2つのことについて話したいと思います。まず、勉強と部活の両立はできるのか、という点です。これに関して心配することはありません。たしかに勉強のレベルは上がりますが、部活動と勉強を両立していた人を私はたくさん知っています！私自身、テニス部での活動に高校生活の多くを費やしました。夜遅くまで自主練したり休みの日にクラブチームで練習したりして全力でテニスに向き合いました。そして、インターハイに出場できたこと、何より、ぶつかったり悩んだりしながらも仲間と本気で頑張れたことは忘れられない思い出です。勉強が疎かになるから部活動をやめなさい、という先生はいません。先生たちも本気で応援してくれていたし、サポートしてくれました。

次に、真面目で怖そうな先生や生徒が多そう、という点です。そんなことはないです。先生も生徒も、仲良くなると変人ばっかりです！それが1番現れるのが二水祭です。

たった3年間しかない短い高校生活を何に捧げるのか、それは勉強でも部活でも恋愛でもなんでもよいと思います。二水高校はあなたのやりたいことを最大限にサポートしてくれますよ！幸あれー！



廣重 敦也

北海道大学
総合文系

R6年度卒業生

野田中出身

二水生は真面目で勉強ばかりのイメージがあるかもしれませんが、実際は自由で個性豊かで様々な分野に情熱を注ぐ人が多いです。僕の場合はその対象が野球でした。毎日の放課後練習や毎週末の練習試合で憧れの「甲子園」を目指して全力で取り組んだ経験はその後の大学受験にも大いに役立ちました。例えば受験勉強が思い通りに進まず辛い時に、野球部の仲間と廊下で会って少し話すだけで随分と気が楽になったり、ハードな練習をやり遂げたことで得た自信を持ってその後の勉強や試験本番に臨むことができました。先生方には部活でも熱心にご指導いただきましたが、二水高校では進路についても一人ひとりに合わせて手厚くサポートしてくれます。実際、僕も面談を通じて北海道大学を目指すことができてましたし、添削指導を通して最後の最後まで学力を向上できました。

二水高校は勉強や部活だけの学校ではありません。なんといっても言っても二水祭なしに二水高校を語ることはできません。夏休みの補習の後にクラス全員で準備している時間ではみんなが一生懸命で輝いて見えて、これ「青春」といった雰囲気味わうことができます。二水祭本番では大勢の来場者や活気溢れる光景に胸が高鳴ったことを覚えています。二水祭の思い出は高校生活のみならず一生に残るものになるはずですよ。

二水には二水でしか味わえない良さがここには書ききれないほどにたくさんあります。勉強や部活だけでなく様々な分野に熱中できる環境が整っています。みなさんもぜひ二水高校で楽しいスクールライフを送ってください！



満田 弥音

東北大学
文学部
人文社会科学科

R6年度卒業生

野々市中出身

私は二水高校を漢字一文字で表すとしたら、「和」だと思います。もちろん個性的で様々な生徒がいますが、みな勉強で素直なところがあり、おかげで学校全体「和」やかな雰囲気があることが大きな魅力です。平和にのびのびと生活できる環境が整っており、部活や勉強に集中して取り組むことができる学校です。

また、二水高校は生徒と真正面から向き合ってくださる熱心な先生方が大勢いて、生徒の意思を尊重して一緒に進路を考えてくださいました。私はフェンシング部に所属していて、高校3年の夏まで部活動に心血を注いでいました。部活動と勉強を両立させることは自分の想定以上に難しく、受験勉強を本格的に始めた頃は、志望校には遠く及ばない成績でした。しかし私の初歩的な質問にも先生方は真摯に対応してくださり、私の無謀とも思える挑戦を応援してくださいました。素直な二水生の向上心と、私たちを全力で応援してくれる先生方の合わせたパワー、「和」が二水が進学校である所以だと思います。

二水高校には、頑張り人を笑う人はいません。あなたも二水高校で自分の限界に挑戦してみてください。



小西 果歩

金沢大学
理工学域
生命理工学類

R6年度卒業生

野田中出身

私は二水高校に入学して、中学生のときに想像していた高校生活よりはるかに楽しい高校生活を送ることができました。

入学後すぐ、私はフェンシング部に入学しました。理由は、なんとなく楽しそうだったからです。フェンシング未経験でも上達でき、部内の雰囲気も良く、遠征もあり、楽しく活動できました。県大会や北信越大会では、個人、団体ともに良い成績を残すことができ、また、高校生の夢見る舞台であるインターハイに出場でき、なんと女子エベ個人で8位に入賞しました。部活で得た友達や時間はかけがえのないものです。

ここで、部活ばかりして勉強はできているのかと心配な方もいると思います。二水高校の先生方はとても生徒思いで、学びたいという生徒の意思に全力で応えてくれます。先生方の手厚いサポートがあったため、自分の目標を決め、そこに向けた勉強に全力で取り組むことができました。

目標がまだない、自信がない、けれど、少し変わった経験をしたい、なんとなく楽しい高校生活にしたいと思っているそこの君。二水高校はそんな君を待っています。



フーレスファンティアリ 亜蘭

大阪大学
工学部
応用自然科学

R6年度卒業生

津幡中出身

「高校生活を全力で楽しみたい！」そういう人に、二水高校はピッタリな学校だと思います。

僕は、弓道部に所属していたのですが、周りの友達も、先輩や先生の指導にしっかりと耳を傾け、毎日ひたむきに練習に取り組んでいました。大会では思うような結果を残すことはできなかったけれども、互いに協力したる仲間に出会えたことが一番の思い出です。

また、受験勉強や進路の相談といった面でもとても充実しています。勉強や自分の進路について何か困ったことがあった時は、一人で抱え込まずに、先生に気軽に相談することができたのが僕にとって1番の魅力でした。

他にも、二水祭や修学旅行などのたくさんの行事で忘れられない思い出を作ることができます。そんな二水高校で楽しい高校生活を送ってみませんか？



西 尚悟

九州大学
工学部
II群

R6年度卒業生

額中出身

私は勉強、部活に行事などすべてを全力で楽しみたい人に二水高校はぴったりだと思います。

私はラグビー部に所属していました。ほかの高校ではなかなか見ない二水らしい部活動だと思います。ラグビー部で活動してきた3年間が高校生活で最も色濃く残る思い出で、私が二水高校にきてよかったと思える理由の一つになりました。

勉強面でも二水高校はおすすめです。私は高校3年間一度も塾に行かず、ほぼ学校から配られた教材での演習と授業の復習で自主学習を行ってきました。先生方は授業では根本の考え方からしっかりと説明してくださり、また質問に行けば私が納得するまで親身になって解説してくださいました。ほかに自習スペースがたくさんあり、勉強を本気でがんばれる環境がそろっています。

最後に、なんといっても県内一の規模を誇る二水祭も魅力の一つです。地元の方が大勢訪れ、活気にあふれる二水高校の校舎は一度訪れてほしいです。

勉強に部活に行事にと様々なこと本気で取り組める環境がそろっている、そんな二水高校で青春を謳歌してみてください。



森 喜朗 第8期生

元内閣総理大臣

私が二水でラグビーに夢中だった頃は、県下で圧倒的な強さを誇っていた。打倒二水を合言葉に各校は必死で挑んできた。前半で勝負がつくと相手校は殴る蹴るのラブラブで挑発してくる。遂に二水の一人が殴り返してしまふ。レフリーは直ちに警告処分を課した。猛烈に抗議したキャプテンの私に「二水は石川県を代表する伝統あるチームだ。殴り返すようなチームでは花園に出れないぞ」と誇りと我慢を教えたレフリーの珠玉の言葉だった。



上野 千鶴子 第19期生

東京大学名誉教授

文化祭、修学旅行、体育祭に、応援団を買って出た卯辰山の相撲大会。随くなるまで新聞部の部活に明け暮れた高校時代。大学で出会った他の進学校からの学友のような「阪スクール・ライフ」を送らずにすんだのは、二水だったから。父はわたしを「女らしく」育てるために「お嬢さんによい学校」と言われた二水に入れたが、逆効果だった。



西野 十治 第23期生

金沢二水高等学校同窓会会長

長身の私は二水の3年間バスケットボール一筋でした。恩師やチームメイトに恵まれながらも3点差逆転負けで念願のインターハイ出場はかきませんでした。そのゲーム終了の瞬間は50年以上たった今でもよく苦しい思い出としてよみがえります。そしてチームメイトと共に3人で石川県選抜チームとして岩手国体には出場を果たしました。

これまでの人生苦境の時も振り向けばそこには必ずチームメイトがいて支えてくれました。二水のバスケットボールチームメイトは生涯別々の友です。二水高校とバスケットボールには感謝しありません。



西澤 和江 第40期生

ヴァイオリン奏者
第56回日本音楽コンクール第1位（高校3年）
1990年ロシニエボ国際ヴァイオリンコンクール第3位

高校進学の時、担任の先生にどこでも良いと言われた私は迷わずに、合唱部等文化的活動の盛んな憧れの二水高校への受験を決めました。入学してからの3年間は友達がいっぱいできて、とても充実した楽しい高校生活を送ることができました。「類は友を呼ぶ」というように、今でも続く友達との輪は私にとって大切な心の支えとなっています。



石川県立金沢二水高等学校

〒921-8117 石川県金沢市緑が丘20番15号

TEL (076) 241-3167 FAX (076) 244-4555

URL <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/nisuih/>

E-mail nisuih@m1.ishikawa-c.ed.jp

